

鹿島市人口ビジョン・鹿島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の原案に対する主な意見と回答一覧表

※修正につながった意見…番号

資料1

番号	会議	意見	回答
1	第2回創生会議	酒蔵ツーリズムや肥前浜宿、祐徳神社等の集客力をどうやって市内中心部までつなげていくか？	鹿島市は地区ごとに特色があり、それが鹿島の魅力でもあるので、その特色を活かしながら相乗効果を生み出せるように取り組んでいきたい。
2	〃	子育て支援センターの利用状況を知りたい。	昨年と比べて利用者が2倍になっている。どの地域から何人が利用しているかは改めて回答したい。別紙の資料を参照。
3	〃	転出者を鹿島市に引き戻す施策は？	働く場を作るため、地場産業の振興を重点的にやっていく。また、県内の大学や自治体、産業界が連携して大学卒業生の地元就職を推進していく。
4	〃	将来人口の推計値2万人で、市民が暮らしやすいまちとしての機能を満たすことが出来るのか。	県内でも人口2万人の市がある。人口の数ではなく質で勝負したい。当面は産業を強くしないといけないが、鹿島市の資源を十分に活用し、総合力を付けたい。
5	〃	人口減少対策で、子育てや若者の話だけでなく、総合戦略に中高年の健康づくりなどの施策も記述してほしい。	総合戦略は総合計画の特定の分野に特化した施策をまとめたものであり、土台となる総合計画の方でしっかりと取り組んでいきたい。
⑥	〃	戦略「地域の絆づくりの推進」に地区公民館の利用や高齢者と子供の異世代間の交流も追加してほしい。	さが段階チャレンジ交付金事業で「異世代間交流事業」を実施する予定なので、こちらも追加したい。
7	〃	新規就農者定着支援事業と青年就農給付金事業の実績はどうなっているのか？	平成24年度に始まった事業で、市外転入で農業を始める方に3年間支援を行う。現在は3名の方が対象になっている。青年就農給付金事業は新たに農業経営を始める45歳以下の方が対象で現在13組が対象となっている。
8	〃	インバウンド受け入れのために有田や武雄、祐徳バス等と一緒に協議会を設置したらどうか。	県の観光連盟にも鹿島・武雄・有田を含んだルートがあるのでさらに強化していきたい。また太良と嬉野とは協議会を組織して観光PRをしている。その延長線上に武雄・嬉野がある。
9	〃	総合戦略に民泊が入っていない。	民泊については、ニューツーリズム推進協議会の中で研究中であり、民泊を行う家屋の所有者を募っている。希望者が集まれば勉強会を開催していくつもりである。
10	議会 (全員協議会)	市民政策提案で提案されたアイデアは総合戦略のどの部分に反映されているのか？	14のアイデアを提案してもらった。これを具体的な施策にするまでには財源や関係者の調整などで時間がかかる。今後調整が出来たものについては、総合戦略に掲載していく。
⑪	〃	数値目標が低い事業がある。再度検討をお願いしたい。	再度検討を行う。
12	〃	市営住宅建設のPFI事業を実際行っていくのか？	市営住宅建設事業においてPFI事業も含めて建設手法を検討している。
13	〃	酒蔵通りのサイン看板がわかりづらい。看板の色もエンジ色でなく、もっと目立つ色がいいのではないか。	誘導看板は現在検討している。色については、祐徳神社の色なのでそのまま使いたい。

14	〃	国の交付金についての進展は？	国から正式には来ていない。来年度は新型交付金の新設される。予算規模は1100億円程度だといわれている。
15	〃	総合戦略を実施する上で国の交付金事業は鹿島市でどのくらいだと考えているのか	総合戦略に載せている事業をやっていくことになるが、大体3千万円程度だと考えている。
16	〃	総合戦略の施策の中で特に力を入れていく事業があれば市長からお願いします。	今年の交付金事業は予想以上に取れている方である。しかし来年からは今年の実績で評価されると思うので、金額的には今年よりも低くなる。すべてやれるというわけではないので、メリ張りが必要になる。
17	〃	人口ビジョンで人口推計はどのようにして試算されたのか？	総合戦略の施策を行っていくことで出生率が2.1に上昇し、社会移動を将来的にプラスマイナスゼロになると見込んで試算を行った。
18	〃	空き家バンクに登録された空き家で水洗トイレでないところも多い。家屋の条件整備に取り組む考えはあるか。	水回りの整備をする場合は一定の補助制度がある。
19	〃	空き家の整備には多額の費用がかかる。整備をしないと入ってもらえないと思うが、どうか。	合併浄化槽まで整備するとなると多額の費用がかかる。最終的には公共下水道の整備が必要になってくる。
20	〃	Uターンは、住居が整備されたところしか入らない。入りやすい条件があって初めてUターン、Iターンが増えてくる。	肥前浜宿や祐徳門前商店街については公共下水道工事の推進を考えていく必要がある。
21	〃	欧米では未婚の人たちへの手厚い支援があり、子どもを生める環境が整っているが、日本でも国にそういうことを訴えていくべきでは。	国の制度を活用しながら支援をしていきたい。
22	〃	総合戦略には高齢者対策が計上されていない。	載せていないのではなく、総合計画から特定分野を抜き出して総合戦略に計上している。高齢者対策は総合計画の方でしっかりとやっていきたい。
23	議会一般質問	人口減少対策として、若者の結婚を支援する部署の設置や取り組みをもっと進めてもらいたい。	民間が行う取り組みに支援する形で推進していきたい。来年度から青年活動を支援する補助制度を新設する。
24	〃	保育料の軽減や出産祝い金の導入についての考えは？	人口減少対策については、優先順位を付けて取り組んでいかなければならない。まずは産業振興を重点的に取り組んでいきたい。また、保育料の軽減等の施策については他市での効果を検証していきたい。
25	〃	若者の人口減少が顕著になっているが、地域おこし協力隊の制度をどのように活用していくのか？	地域おこし協力隊については、現在、国の研修会に参加するなど導入に向けて研究をしている。他市の実績から、受け入れ態勢等については十分に検討する必要がある。